

# しみず

発行所 坂出市西庄町1635番地1 社会福祉法人 清水園  
題 字 故 高照院名誉住職 沼野 実人

発行人 松浦 稔明 発行日 平成26年3月20日  
印刷所 社会福祉法人 朝日園



## 清水園の正門から

昭和33年12月1日から親しまれてきました管理棟や食堂棟などが改築されます。毎年見事に咲き誇り、私たちの目を楽しませてくれました桜の木ともお別れです。

## 松浦理事長 坂出市名誉市民章及び

### 旭日中綬章受章おめでとうございます



松浦 稔明 理事長

元坂出市長であり社会福祉法人清水園松浦稔明理事長が、平成二十四年七月に坂出市名誉市民章、また昨年四月には旭日中綬章受章の栄誉に輝かれました。このことは、松浦理事長が多年に亘り地方自治に多大な貢献をされた功績が高く評価されたものであります。

受章記念の発起人会主催で、平成二十五年十月二十六日に松浦理事長の栄誉をお祝いする祝賀会が坂出グランドホテルで約二百六十人の皆さんに出席をいただき盛大に開催されました。祝賀会では、発起人会代表の元坂出市議会議長大前実様の主催

者あいさつに始まり、大変ご多忙の中、香川県知事浜田恵造様、坂出市長綾宏様、元衆議院議員森田一様、参議院議員木村義雄様、衆議院議員玉木雄一郎様、衆議院議員瀬戸隆一様、参議院議員三宅伸吾様、坂出商工会議所会頭榊久雪様から来賓を代表してのご挨拶をいただきました。松浦理事長からはお礼の言葉と市長時代の思い出並びに佳子夫人への労いのことがありました。坂出市議会議長大前寛乗様の乾杯の発声で祝宴が始まりました。

当日は、台風二十七号の影響が心配されましたが、台風が南側の進路をとり、何の影響もなく祝賀会は坂出市議会議員東山光徳様の万歳三唱で無事閉会されました。今後、松浦理事長のますますのご発展とご健勝を皆様と共にご祈念したいと存じます。

## 居宅生活訓練事業スタート

新たに昨年十二月に四名でスタートした居宅生活訓練事業は、一名病気で中断していますが、現在三名で継続中です。本訓練参加は、開始当初は不安を抱いていましたが、この一年間の居宅生活訓練の結果、社会復帰への意欲と自信が見られるようになりました。

一年目の成果は、①日常生活訓練においては、健康面に配慮した食事を自炊できるようになったこと。毎

月の生活費の中で生活する金銭管理が出来るようになったこと。②社会生活訓練では、公共交通機関を利用することができるようになったこと。自身で定期受診が出来るようになったこと。生活費から食材、消耗品、個人備品などの買い物ができるようになったこと。近隣住民には自ら挨拶を行うこと等、規則正しい生活を送り、対人関係を円滑に築き、自立性・積極性・社会性が増してきたことです。

そして二年目に突入する今年から

は、当初より課題となっている住居の確保、就職活動、社会資源の利用方法など、社会生活に向けたより具体的の一つひとつ実践をしていくことが必要となってきました。

地域社会の中で充実した潤いのある生活を送るために、個別支援計画をより具体化し、半年後の自立に向けて利用者個々の希望に沿った支援を目指して行きます。

(副主幹 直江礼子)



(ただ今、夕食の準備中！)

## 開園記念行事 クリスマス芸能大会

十二月五日、今年で五十五回目となる開園記念行事・クリスマス芸能大会が合同で開催されました。

午前中は、年間行事写真パネル展示と生花クラブ・陶芸クラブ・手芸クラブによる活動発表・販売が同時に行われ、自分の写っている写真を熱心に探し笑顔になる利用者さんや、日頃の活動成果を披露する喜びとともに、販売により制作意欲の高まる利用者さんが多数見受けられました。

午後には、現集会場にて最後の行事となるクリスマス芸能大会が盛大に行われました。総勢八十一名の利用者さんが精いっぱい自慢の喉や踊りを披露し、職員アトラクションでは力強いパフォーマンスに圧倒されました。

楽しい時間を過ごし素晴らしい思い出となりました。

## 改築工事を しています



清水園は昭和三十三年十二月一日に、定員百名の救護施設として開園しました。昭和三十五年十二月食堂

拡張工事、緊急寮舎建築工事を経て昭和三十六年六月定員五十名の緊急救護施設を併設後、昭和四十五年に緊急救護施設を廃止し定員百五十名の一般救護施設となりました。昭和四十五年三月には集会室の完成、平成五年一月に寮棟を改築し、現在に至っています。この度、香川県社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金事業として、老朽化した事務所棟・食堂棟等の改築を予定しています。平成二十六年十一月末の竣工に向けて日々取り組んでいます。平成二十六年は改築工事により行事等の縮小や中止は元より、近隣住民の皆様にはご迷惑をおかけすることがあるうかと思いますが、最善を尽くし取り組めます。その上で更なる地域貢献の拠点としての役割を果たしていく所

存です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

(主任指導員 貴田 秀哉)

## 調理から です！



当園での災害時の食料(非常食)は利用者と職員を合わせた約百九十人分を三分分備蓄しています。この内容としては、火を使わなくてよいビスケット類、主食は水で調理できるアルファ米で、五目ごはんや赤飯などがあります。かゆ食の方には白かゆ、梅かゆです。副菜は、カレーライスや豚汁、肉大和煮など、缶詰を開けたら食べられるものです。(美味いかな否かは想像におまかせします。)嚙下低下の方にはいわし梅煮やだし巻き卵、豚やわらか煮などのミキサー食と高カロリーのスライスやゼリーを用意しています。水は飲料用とアルファ米用として五百MLのペットボトルと二Lの二種類です。保管期間は種類によって半年から五年と幅があるので、日常の献立に使

用しながら更新しています。これらの備蓄食糧を使って、災害訓練をすることも今後の課題のひとつであると考えます。

(管理栄養士 植田陽子)



# 医務室便り

今年も毎年行なっているインフルエンザワクチンの予防接種をしました。当日は朝より担当職員が利用者の一般状態や検温そして問診表への記入をします。そして問診表への記入をします。施注後も状態の観察を行います。このように園では疾病予防や疾病の早期発見のため春には胸部レントゲンや年二回の健康診断で検尿、体重、血圧測定などを行っています。又予防だけではなく、利用者が健康で安全な園生活を送れるために、職員研修で緊急時の対応として、AED使用ロールプレイについて研修を行いました。緊急時、職員誰もが対応出来る様にと努めています。これからも利用者が安全で健康的な生活が送れるように指導員とともにサポートしていきます。

(副主幹 大西 玲子)

# 防火訓練を行いました

昨年十一月十三日夜間十時の想定で職員三名が主となり、利用者百三十名を安全に避難させる目的のもと消防訓練を実施しました。同日、火災報知器・火災警報器・防火扉等の点検も実施しました。訓練では利用者の方々へ、火災の発生に加え、火元や避難経路等の周知に始まり、避難誘導活動を通じて避難誘導等の声かけ、介助等の実践訓練を行いま



▲防災訓練の風景▼



した。今後も訓練を積み重ね、より迅速な対応が出来るよう職員一同努めていきます。日頃から消防設備等の点検・検査は元より、災害を未然に防ぐ為に日常生活の中では喫煙場所の指定を徹底しています。近隣地域の方々の理解を更に深めていくと共に、協力し合える態勢づくりに向けて今後も努めていきます。

(主任指導員 貴田 秀哉)

# 金花保育園が

# 花まつりで来園



平成二十五年五月八日、金花保育園の園児十二名と職員七名が白色の大きな象(作り物)と一緒に花まつりで来園されました。利用者さんへの花束贈呈後、園児の皆さんの歌や楽器演奏を楽しみました。毎年ありがとうございます。



# 新人紹介

## コーナー

平成二十五年から  
がんばっています！



指導員 栗栖 誠

この度、平成二十五年四月より、生活指導員として三寮棟に配属されました。出身地は広島ですが、徳島県の学校を卒業後、高知県にて介護の修行をして参りました。利用者や職員の皆様に愛される職員を目指します。不束者ですが、利用者さんに信頼されるように努めます。よろしくお願ひします。



指導員 石川 智也

四月から新規職員として救護施設清水園に入社しました石川智也です。所属は三寮棟に配属しております。まだまだ未熟物ですが、利用者さんに信頼されるような指導員になれるように日々努力していきたいです。



調理員 池田 千鶴

平成二十五年十月十六日から清水園に、お世話になっていきます。利用者の皆さんに、心をこめておいしいごはんを毎日作らせていただいています。がんばりますのでよろしくお願ひします。

## 第21回地域交流 ゲートボール大会

平成25年5月30日(木)清水園運動場におきまして、第二十一回地域交流ゲートボール大会が、盛大に開催されました。出場チームは11チームで熱戦が繰り広げられました。

坂出市ゲートボール協会のご指導とご協力により、大会運営はスムーズに流れ、参加チームの接戦の結果、川津クラブが優勝しました。

試合結果は次のとおりです。

優勝	川津クラブ
準優勝	綾松山チーム
第三位	櫃石チーム
第三位	弘光チーム

小林と申します。以前の仕事でも取り組むべきテーマを決めた組織作り、連携をとりながら最終的には全体としての目標を達成していくというプロセスが重要でした。清水園での業務においても通じる物があると思っております。一日も早く仕事を覚え清水園の職員として力になれるよう日々努力して参ります。これからよろしくお願ひ致します。



指導員 小林 亮介



開会式  
綾市長・来賓等の始球式



優勝  
川津クラブのメンバー

# ◆◆◆ 平成 24 年度 社会福祉法人清水園決算報告 ◆◆◆

## 貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在 (単位：円)

勘定科目	金額
資産の部	
流動資産	341,012,831
固定資産	1,378,806,841
資産の部合計	1,719,819,672
負債の部	
流動負債	62,868,641
固定負債	37,784,000
負債の部合計	100,652,641
純資産の部	
基本金	146,542,478
国庫補助金等特別積立金	308,518,704
その他積立金	846,907,650
次期繰越活動収支差額	317,198,199
純資産の部合計	1,619,167,031
負債及び純資産の部合計	1,719,819,672

## 事業活動収支計算書

平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

(単位：円)

事業活動収支の部			
収入		支出	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
措置費収入	363,167,026	人件費支出	617,364,734
経常経費補助金収入	738,558	事務費支出	37,410,170
自立支援費等収入	546,220,245	事業費支出	174,915,684
補助事業等収入	4,697,856	減価償却費	18,247,920
寄付金収入	3,484,531		
雑収入	3,362,507		
国庫補助金等特別積立金取崩額	11,531,584		
事業活動収支計	933,202,307	事業活動外支出計	847,938,508
事業活動収支差額		85,263,799	
事業活動外収支の部			
受取利息配当金収入	907,133	経理区分間繰入金支出	7,663,370
経理区分間繰入金収入	7,663,370	固定資産振替額	1,826,200
事業活動外収入計	8,570,503	事業活動外支出計	9,489,570
		事業活動外収支差額	△ 919,067
経常収支差額		84,344,732	
特別収支の部			
経理区分間繰入金収入	1,826,200	固定資産売却損・処分損	106,027
特別収入計	1,826,200	特別支出計	106,027
		特別収支差額	1,720,173
		当期活動収支差額	86,064,905
繰越活動収支差額の部			
前期繰越収支差額	411,133,294		
当期末繰越収支差額	497,198,199		
その他積立金取崩額	50,000,000	その他積立金積立額	230,000,000
次期繰越活動収支差額		317,198,199	



(運動会の玉入れ競技の一コマ)

平成 26 年

3月 2月 1月

26日 19日 3日

防火訓練 (予定)

春の彼岸法要 (予定)

ひなまつり (予定)

映画の会

初詣 (白峰宮)

12月

13日 4日 4日 20日 30日 13日

清水園・金花あつたか交流 (金花保育園)

クリスマス芸能大会

開園記念行事

秋のレクリエーション (イオン綾川)

餅つき大会 (坂出ライオンズクラブの慰問)

防火訓練

11月

11日 7日 30日 21日 16日

秋のレクリエーション (ゆめタウン高松)

秋のレクリエーション (城山温泉)

秋のレクリエーション (イオン高松)

市長高齢者慰問

秋のレクリエーション (イオン綾川)

10月 10月

10月 3・7・21日 2日 27日

秋の大掃除

秋のレクリエーション (城山温泉)

西庄町ふれあいベタンク大会 (西庄小学校)

9月

19日 10日 17日

秋の彼岸法要

敬老のお祝い

レクリエーション (イオン高松)

7月

2・11日 1・7日 24日

レクリエーション (城山温泉)

七夕まつり

春のレクリエーション (イオン高松)

6月

6・19日 30日 13日

春のレクリエーション (城山温泉)

春のレクリエーション (徳島動物園)

第21回地域交流ゲートボール大会

5月

13日 25日

春の大掃除

運動会

平成 25 年

4月

11日

園内花見

主な催し

# ◆清水園と地域を結ぶ会だより◆

## 平成二十五年度理事会・総会を開催

清水園と地域を結ぶ会の理事会・総会が、平成二十五年七月二十三日(火)午後一時から清水園集会場において開催されました。平成二十四年度事業報告、収支決算等が提案され、全議案が原案どおり承認されました。

総会終了後に、恒例となっています福祉講演会が開催されましたが、今回は講師に香川県商工労働部観光交流局参与の三木誠先生をお招きし、



香川県商工労働部観光交流局参与の三木誠先生

「瀬戸内国際芸術祭2013について」と題して講演していただきました。今回の瀬戸内国際芸術祭は、坂出市沙弥島も開催場所に加わり大勢の来場者がありました。三木先生から瀬戸内国際芸術祭2013の概要をパンフレットとスライドで、「島々が持つ魅力とアートを掛け合わせ、瀬戸内海の島と海の魅力を世界に向けて発信し、「地域の活性化」と「海の復権」を目指すのが目的です」と楽しさと力強さのある説明をしていただきました。参加者の多くが芸術祭に行かれたことと思います。

## 平成24年度 決算報告

(単位：円)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
収入額	3,372,441 円	会費	80,174
支出額	829,131 円	寄付金	748,957
次期繰越金	2,543,310 円	雑収入	0
		前期繰越金	
		合計	829,131
		合計	
		合計	3,372,441

## ●年越し餅つき大会

坂出ライオンズクラブは、毎年、年越し餅つき大会に来て頂いています。昨年は恒例の十二月第一土曜日より一週間早い十一月三十日に開催しました。

クラブの皆さんのご指導で、この日を楽しみにしていた利用者は、一列に並び自分の出番を待ち、餅つきに挑戦しました。餅つき後に食べる餅は一味も二味も違う美味しさで「自分のついた餅はうまい」と満足そうでした。クラブの皆さん、本当にありがとうございました。



## ご厚志ありがとうございました

株太陽堂様

東谷 英雄様

小野 令二郎様

イオンリテール株イオン坂出店様

赤沢病院様

長尾 勝洋様

鷹尾 敦様

江尻太鼓台様

横津獅子保存会様

金山地区社会福祉協議会様

松山婦人会様

川津婦人会様



冬の園風景

## 原獅子組が

## 獅子舞慰門で来園

平成二十五年十月六日(日)に原獅子組の獅子舞の慰門がありました。当日は白峰宮の秋祭り

です。保存会の会員の皆さんの見事な迫力ある獅子舞に利用者もしばし無言でした。来年もお願いします。



## ◆編集後記◆

平成二十五年は、六年後の東京オリンピック開催が決定し、久方ぶりの明るいニュースでした。政府もアベノミクスで失われた二十年を「倍返し」で取り戻して欲しいものです。